

# 令和4年度 人権教育研究推進事業 <人権教育総合推進地域事業>

都道府県・  
指定都市名

三重県

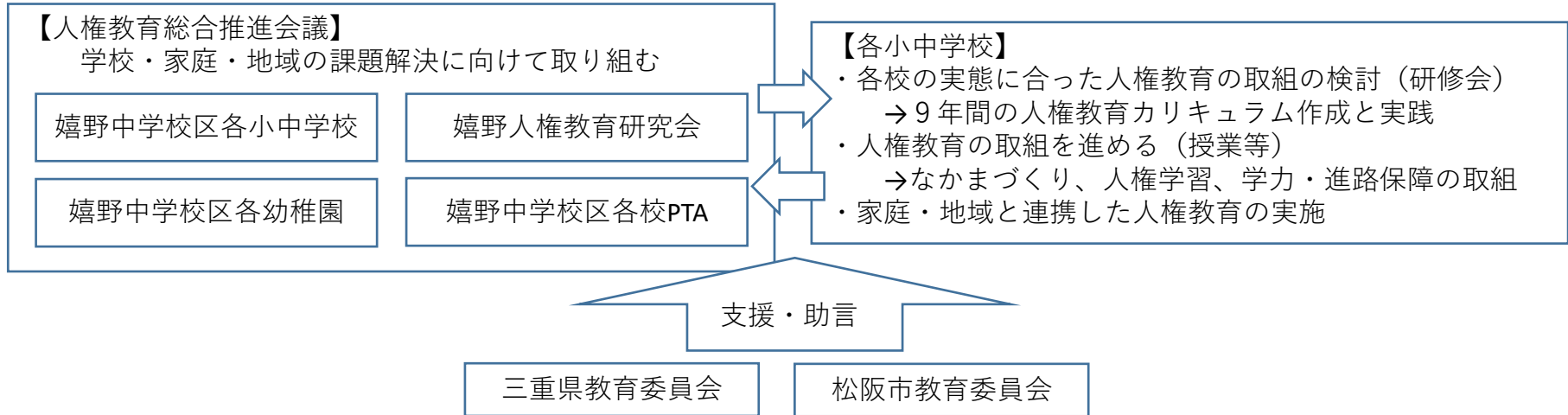
地域名

松阪市・嬉野中学校区

人権課題

同和問題、女性、高齢者、障害者、外国人、インターネットによる人権侵害、性的指向・性自認

各組織の動き・役割等



校種間連携の  
概要

- 小中学校の連携のために管理職・人権教育担当教員・研修担当教員を中心とした研究統括会議を設置し、人権教育の3つの柱や9年間の人権教育カリキュラム等に基づく実践について協議を行った。
- 6年生担任会を実施し、中学校進学前に4小学校が共通して学習しておく内容について共有した。

地域・関係機関  
との連携の概要

- 嬉野人権教育研究会とともに、水平社博物館での現地研修会や事後の意見交流会を行ったり、校区人権フォーラムに参加していただいたりすることで、地域と共に人権教育を推進することができた。
- 嬉野人権教育研究会の方や地域の方と出会うことで、子どもたちが地域のことをより深く知り、考え、地域に対して安心感や親近感を持つことができるようになった。

事業成果

- 校区の人権教育の3つの柱とした「なかまづくり」「人権学習」「学力・進路保障」について明文化し、内容や取組の進め方を検討することで、校区教職員の共通理解のもとで実践することができた。
- 系統的に人権学習が行えるよう、9年間の人権教育カリキュラムを作成し他校区に広めることができた。